

令和六年

2024年

9.14 (SAT) (土) → 11.10 (SUN) (日)

企画展

# 仁徳天皇陵と

# 近代の堺

## ◆開催場所◆ 堺市博物館

[開館時間] 午前9時30分～午後5時15分 (入館は午後4時30分まで)

[休館日] 月曜日 ※(9月16日, 23日, 10月14日, 11月4日 (いずれも月・祝) は開館)

[観覧料] 一般200円(160円)、高校・大学生100円(70円)、小・中学生50円(30円)

※( )内は20名以上の団体料金

※堺市在住・在学の小・中学生は無料

※堺市在住の65歳以上の方、障害のある方は無料(要証明書)

明治期以降の仁徳天皇陵では、宮内省諸陵寮により拝所等の整備が進められました。同時に仁徳天皇陵の濠水を灌漑用水として利用するなど、地域住民に欠かせない生活資源として、維持・管理されてきました。一方で、行幸・行啓など非日常的な営みのなかで、皇室と堺との新たな関係性が構築されるのも近代における特徴のひとつです。

このように堺の人びとが、仁徳天皇陵を中心とした陵墓と密接に関わり合い共存してきたことは、さまざまな資料からうかがい知ることができます。本展示では宮内公文書館が所蔵する公文書と地域に残された資料から、仁徳天皇陵をはじめとした陵墓の管理を中心に、近代の皇室と堺との関係を読み解きます。

